

令和6年度 大分県地域年金事業運営調整会議資料

令和6年7月25日

目 次

1. 地域年金展開事業の概要	1～3
2. 令和5年度 地域年金展開事業実施結果報告	4～23
3. 令和6年度 地域年金展開事業計画	24～30

1. 地域年金展開事業の概要

地域年金展開事業の概要

日本年金機構 / 情報の提供側

本部 広報室

・各事業部で策定した広報計画を取りまとめ、全体の広報実施計画を策定、進捗管理

本部 各事業部

・各事業部において、年度の取組計画及び広報計画の策定、実施

連携

連携・共有

連携・共有

相談・サービス推進部 情報提供推進G

・各事業部及び広報室との連携・共有、情報の確認
・関係機関との連携・共有、効果的な情報提供
・地域代表年金事務所との連携、連絡調整の依頼
・年金事務所への情報の提供、取組の指示発信
・年金委員への情報の提供、活動の協力依頼

連携・報告

地域代表年金事務所

・本部との連携、連絡調整
・年金事務所への助言、取組状況の把握、報告

連携・報告

年金事務所

・地域年金展開事業の実施
・年金委員、地域年金推進員への研修、情報提供、活動の要請

年金委員

連携・共有

連携・共有する機関

厚生労働省 ⑤

・年金局
・職業安定局
・保険局
・社会・援護局
・地方厚生(支)局

各事業部の策定

地域年金展開事業の策定

各事業部の取組

- ・未適用事業所にかかる取組
- ・被保険者の適用にかかる調査
- ・納付督促、免除勧奨にかかる取組
- ・年金給付にかかる取組

：

等

地域年金展開事業

～公的年金制度の周知～

- ① ポスター、チラシ、リーフレット等の配布
- ② 年金制度説明会の実施
- ③ 年金セミナーの実施
- ④ 出張年金相談
- ⑤ 地域年金事業運営調整会議
- ⑥ 「ねんきん月間」、「年金の日」における各種取組
- ⑦ 「わたしと年金」エッセイ

協力・連携

各事業の実施

年金制度の周知・啓発

情報の受手側

学生

取組：①③⑥⑦

国民年金の被保険者

取組：①②③
④⑥⑦

厚生年金保険の被保険者

取組：①②④
⑥⑦

事業主

取組：①②④
⑥⑦

年金受給者

取組：①②④
⑥⑦

地域のネットワーク / 協力・連携する機関

地域 ⑤

・地域のコミュニティ(自治会・町内会)
・地元企業
・教育機関(大学・高校・専門学校)
・商業施設・商工会
・地方自治体

関係機関/団体 ⑤

・全国年金受給者団体連合会
・全国社会保険協会連合会
・全国社会保険委員会連合会
・社会保険労務士会
・社会福祉協議会
・全国健康保険協会/各健康保険組合
・国民年金基金

地域年金展開事業の主な取り組み

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進についての意見や助言を伺います。

地域連携事業

職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。
市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。
大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員 活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業 運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

2. 令和5年度 地域年金展開事業実施結果報告

○地域連携事業

市町村・官公庁

計画	実績	総括および課題																																																
(1)市町村に対し、年金制度に関する情報提供を行う。	(1)市町村に対し、日本年金機構における年金事業運営の状況や事業目標達成状況等について「日本年金機構アニュアルレポート」を送付し、情報提供を行った。	○国民年金事業については、市町村との緊密な連携が不可欠であるとともに、無年金者や低年金者が生活保護制度に及ばず影響も大きいことから、研修や意見交換の機会の充実をさらに進めていく必要がある。																																																
(2)市町村広報誌等を活用した年金制度周知を行う。	(2)市町村に対し、市町村広報誌に国民年金の手続や出張相予定等の年金に関する記事を定期的に提供し、地域住民への広報を行った。																																																	
(3)市町村職員への研修や説明会を定期的に実施する。	(3)市町村職員への研修を以下のとおり実施した。																																																	
	<table><tr><th>実施日</th><th>事務所</th><th>対象市町村</th><th>参加数</th></tr><tr><td>令和5年5月11日</td><td>日田</td><td>日田市</td><td>2名</td></tr><tr><td>令和5年5月18日</td><td>日田</td><td>日田市、玖珠町</td><td>4名</td></tr><tr><td>令和5年6月3日</td><td>大分</td><td>大分市</td><td>5名</td></tr><tr><td>令和5年6月6日</td><td>大分</td><td>由布市</td><td>2名</td></tr><tr><td>令和5年6月8日</td><td>別府 佐伯</td><td>別府市、杵築市、国東市、日出町 佐伯市、臼杵市、津久見市</td><td>6名 11名</td></tr><tr><td>令和5年6月12日</td><td>大分</td><td>豊後大野市</td><td>4名</td></tr><tr><td>令和5年6月14日</td><td>別府 佐伯 日田</td><td>中津市、豊後高田市、宇佐市、日出町 佐伯市 日田市、玖珠町</td><td>8名 5名 2名</td></tr><tr><td>令和5年6月17日</td><td>大分</td><td>竹田市</td><td>4名</td></tr><tr><td>令和5年11月30日</td><td>別府 佐伯</td><td>別府市、中津市、杵築市、宇佐市、日出町、姫島村 佐伯市</td><td>9名 2名</td></tr><tr><td>令和5年12月1日</td><td>別府 佐伯 日田</td><td>豊後高田市、国東市、日出町 佐伯市、津久見市 日田市、九重町、玖珠町</td><td>5名 2名 3名</td></tr><tr><td>令和6年1月18日</td><td>日田</td><td>日田市、九重町、玖珠町</td><td>8名</td></tr></table>		実施日	事務所	対象市町村	参加数	令和5年5月11日	日田	日田市	2名	令和5年5月18日	日田	日田市、玖珠町	4名	令和5年6月3日	大分	大分市	5名	令和5年6月6日	大分	由布市	2名	令和5年6月8日	別府 佐伯	別府市、杵築市、国東市、日出町 佐伯市、臼杵市、津久見市	6名 11名	令和5年6月12日	大分	豊後大野市	4名	令和5年6月14日	別府 佐伯 日田	中津市、豊後高田市、宇佐市、日出町 佐伯市 日田市、玖珠町	8名 5名 2名	令和5年6月17日	大分	竹田市	4名	令和5年11月30日	別府 佐伯	別府市、中津市、杵築市、宇佐市、日出町、姫島村 佐伯市	9名 2名	令和5年12月1日	別府 佐伯 日田	豊後高田市、国東市、日出町 佐伯市、津久見市 日田市、九重町、玖珠町	5名 2名 3名	令和6年1月18日	日田	日田市、九重町、玖珠町	8名
実施日	事務所		対象市町村	参加数																																														
令和5年5月11日	日田		日田市	2名																																														
令和5年5月18日	日田		日田市、玖珠町	4名																																														
令和5年6月3日	大分		大分市	5名																																														
令和5年6月6日	大分		由布市	2名																																														
令和5年6月8日	別府 佐伯		別府市、杵築市、国東市、日出町 佐伯市、臼杵市、津久見市	6名 11名																																														
令和5年6月12日	大分		豊後大野市	4名																																														
令和5年6月14日	別府 佐伯 日田		中津市、豊後高田市、宇佐市、日出町 佐伯市 日田市、玖珠町	8名 5名 2名																																														
令和5年6月17日	大分		竹田市	4名																																														
令和5年11月30日	別府 佐伯	別府市、中津市、杵築市、宇佐市、日出町、姫島村 佐伯市	9名 2名																																															
令和5年12月1日	別府 佐伯 日田	豊後高田市、国東市、日出町 佐伯市、津久見市 日田市、九重町、玖珠町	5名 2名 3名																																															
令和6年1月18日	日田	日田市、九重町、玖珠町	8名																																															

計画

実績

総括および課題

(4)市町村担当職員向け情報誌を定期的に発行し、制度改正や事務処理上の留意点について情報提供を行う。

(4)市町村担当者向け情報誌「かけはし」を奇数月に発行し、制度改正や事務処理上の留意点について、タイムリーな情報提供を行った。

発行月	発行号	主な記事
令和5年5月	第81号	老齢年金繰下げ請求
令和5年7月	第82号	住民税等の特別徴収事務
令和5年9月	第83号	扶養親族等申告書の送付
令和5年11月	第84号	国年保険料控除証明書の送付
令和5年12月	臨時号	国年事業功績厚労大臣表彰
令和6年1月	第86号	源泉徴収票の送付
令和6年3月	第87号	国年保険料免除・納付猶予申請

(5)官公庁に対し、年金制度に関する情報提供を行う。

(5)確定申告時の窓口混雑緩和のため、年金受給者の源泉徴収票や国民年金保険料控除証明書の電子データによる受取に関するチラシの設置依頼を令和5年6月に大分県内9税務署に対し実施した。

○市町村の事務担当職員へ事務処理に効率的な情報を提供していくため、市町村職員の研修会などを通じて意見集約し、情報発信に努める。

オンラインでの確定申告に必要な年金の通知書をマイナポータルで受け取れます！

国民年金保険料を納めている方は、控除証明書^{※1}、老齢年金を受け取っている方は、源泉徴収票^{※2}が対象となります。

これまで書面で受け取っていた控除証明書等を、マイナポータルにおいて電子データで受け取ることが可能となりました。受け取った電子データは、e-Tax^{※3}での確定申告等に利用できます。

※1 国民年金保険料を納めている方は、控除証明書^{※1}、老齢年金を受け取っている方は、源泉徴収票^{※2}が対象となります。

※2 源泉徴収票に関する詳細情報は、インターネットで検索して電子データで受け取れます。

ねんきんネットから手続を行うと、年金の通知書を電子データで受け取れます。

・ねんきんネットで電子送付希望の登録をすると、確定申告等に必要な年金の通知書を電子データで受け取れます。^{※4}

・控除証明書は10月中旬、源泉徴収票は12月下旬から1月上旬にかけて電子データが送付されますので、それぞれの時期までに電子送付希望の登録をしてください。^{※5}

※4 控除証明書、源泉徴収票は送付開始までにマイナポータルからねんきんネットを通じてログインしていた上で初めて「電子データの受け取り」ボタンを押す必要があります。電子データの受け取りが完了した後に、源泉徴収票の受け取りが可能です。

※5 電子データで受け取る通知書は、紙と同等の効力があります。印刷については日本年金機構ホームページで確認ください。

受け取った電子データは、e-Taxで利用できます。

STEP1
マイナポータルで電子データの受け取り

STEP2
確定申告書に自動入力
(通知書の内容が簡単に入力できます)

マイナポータル（スマホ版）での表示画面のイメージ

詳しくは、日本年金機構のホームページまでご確認ください。
https://www.nenkin.go.jp/tokusei/ja/denshi-sofu_jokin.html

日本年金機構
Japan Pension Service

計画

実績

総括および課題

全国健康保険協会

- (1)連絡会議設置要綱に基づき、定期的に連絡会議を開催し、情報共有を図る。
- (2)機構および全国健康保険協会の業務にかかる研修会を相互に実施する。
- (3)全国健康保険協会と共催で年金委員功労者表彰式を開催する。

- (1)令和5年8月18日に「日本年金機構・全国健康保険協会大分支部連絡会議」を開催
テーマ：令和5年度合同説明会の開催
委員功労者表彰式の開催
連絡会議設置要綱の改正
- (2)研修会は開催なし。
- (3)令和5年11月17日に年金委員・健康保険委員功労者表彰式を開催した。
※詳しくは、P23「ねんきん月間」および「年金の日」における取り組みに記載。

○厚生年金保険の適用に伴う保険証の発行や、健康保険の給付と年金の給付など、相互に関連する業務について理解を深めることは、お客様サービスの観点からも非常に重要であることから、引き続き連携強化を図る。

社会保険労務士会

- (1)大分県社会保険労務士会と定期的に連絡会を開催し、情報提供を行う。
- (2)会員に対する研修会を開催する。

- (1)「大分県社会保険労務士会・大分年金事務所連絡会議」を以下のとおり開催した。

実施日	場所	主な議題	参加数
令和5年7月6日	社会保険労務士会	・社労士ソフトの不具合 ・社労士からの相談案件	4名
令和6年2月19日	大分年金事務所	・社労士死亡時の届書送付 ・窓口委託社労士の接遇	5名

- (2)大分県社会保険労務士会が開催した「関係行政機関説明会」において会員に対する研修を行った。

実施日	場所	研修内容
令和5年8月4日	オンライン配信	電子申請、短時間労働者の適用拡大

○事務レベルでの打合せ会は毎月実施しており、基本的な情報共有はできているが、年金事業の推進には社会保険労務士会との協力連携が必要であることから、引き続き連絡会の定期開催を実施していく。

計画

実績

総括および課題

(1)社会保険協会発行の広報誌に記事を掲載し、事業所への情報提供を行う。

(1)奇数月に発行される社会保険協会発行の広報誌「社会保険おおい」に記事を掲載のため、情報提供を行った。

発行月	情報提供内容
令和5年5月	ねんきん加入者と年金相談予約の専用ダイヤル
令和5年7月	電子申請による手続き、ねんきんネットの利用
令和5年9月	短時間労働者の適用拡大、電子申請利用時の注意
令和5年11月	賞与支払届の提出、ねんきん月間と年金の日
令和6年1月	オンライン情報サービスとねんきんネットの利用
令和6年3月	電子申請による手続き、資格喪失届の提出

(2)社会保険協会主催の研修会に講師を派遣し、年金制度の説明や事業への協力依頼を行う。

(2)令和5年度は、県内各地区において以下のとおり開催された「社会保険事務説明会」に各年金事務所職員を講師として派遣し、制度周知を行った。

実施日	場所	地区	参加数
令和6年1月30日	宇佐市さんさん館	宇佐	10名
令和6年2月1日	ホルトホール大分	大分	72名
令和6年2月7日	中津市教育福祉センター	中津	17名
令和6年2月9日	臼杵市中央公民館	臼杵	20名
令和6年2月13日	アオーゼ日田	日田	25名
令和6年2月14日	大分県教育会館	大分	37名
令和6年2月16日	大原総合体育館	豊後大野	13名
令和6年2月20日	佐伯市健康福祉センター和楽	佐伯	24名
令和6年2月27日	別府市男女共同参画センター	別府	19名

○今後も事業所や被保険者に対して効果的な制度周知となるよう情報提供に努める。

○社会保険事務説明会は、事業所の社会保険事務担当者へ対し、制度説明、届書等の記入方法、諸手続きに係る注意点など実務を中心に説明を行った。

計画

実績

総括および課題

社会保険委員会

- (1)社会保険委員会主催の会議に出席し、年金制度の説明や事業への協力依頼を行う。
- (2)社会保険委員会連合会と共催で年金委員功労者表彰式を開催する。
- (3)社会保険委員会連合会主催の研修会に講師を派遣し、年金制度の説明や事業への協力依頼を行う。

- (1)令和5年8月10日の大分県社会保険委員会連合会理事会に県内の年金事務所長が出席して、年金事業の状況等について情報提供を行った。
- (2)令和5年11月17日に年金委員・健康保険委員功労者表彰式を開催した。
※詳しくは、P23「ねんきん月間」および「年金の日」における取り組みに記載。
- (3)定年退職を控えた50代の被保険者を主な対象として年金給付についての研修（シニアライフセミナー）に年金事務所職員を講師として派遣し、制度説明を行った。

実施日	場所	説明内容	参加数
令和5年9月26日	ホルトホール大分	シニアライフを支える年金	22名

○各年金事務所における年金委員会の活動と同様に大分県社会保険委員会連合会に対しても連携し、情報提供していくよう努める。

○セカンドライフを目前にした被保険者に対する年金給付の説明会は、若年層への対策と違い、年金制度の重要性を具体的に広報できる機会でもあるので引き続き、講師派遣を検討する。

自治会・町内会

- (1)地域住民への年金制度説明会を開催する。

実施日	事務所	対象団体	説明内容	参加数
令和6年1月18日	別府	管内自治会	年金給付についてねんきんネットの利用	10名

○地域住民や関係団体のニーズに的確に応えられるよう、地域型年金委員地区連絡会等を通じて、自治体や町内会、その他団体等に対し、年金制度説明会や相談会を開催できるよう、積極的に協力依頼を行っていく。

計画

実績

総括および課題

企業・団体

(1)企業や団体に対し、年金制度説明会を開催する。
なお、オンラインによる制度説明会が可能であることも広く周知を図る。

実施日	事務所	対象団体	説明内容	参加数
令和5年6月9日	大分	大分県看護協会	退職者向け年金給付	22名
令和5年7月26日	大分	管内事業所	退職者向け年金給付	31名
令和5年8月18日	大分	管内事業所	退職者向け年金給付	41名
令和5年9月2日	別府	別府市社会福祉協議会	年金給付について	20名
令和5年10月4日	大分	大分市社会福祉協議会	成年後見制度を取りまく年金制度	12名
令和5年11月20日	佐伯	臼杵市議会事務局	老齢年金制度について	16名
令和6年3月13日	佐伯	臼杵市商工会議所	在職老齢年金について オンライン事業所情報サービス	9名

(2)企業や団体に年金に関する情報提供を行うとともに、関係者への周知を依頼する。

(2)企業および被保険者に対し、ねんきん定期便のペーパーレス化やマイナポータルからのねんきんネットでの電子申請にかかる情報提供を行った。

マスメディア

(1)「エッセイ募集」等について、マスメディアを活用した広報を行う。

(1)大分県政記者室に対し、以下のとおりプレスリリースを行った。
・令和5年6月6日 令和5年度「わたしと年金」エッセイ募集
・令和5年10月25日 ねんきん月間および年金の日のお知らせ

(2)令和6年1月31日、学校法人府内学園府内高等学校で開催の年金セミナーがテレビ局の取材を受けてニュース番組で放映された。

○企業や関係団体のニーズに的確に応えられるよう、年金制度説明会や相談会の開催を積極的に行っていく。

○「わたしと年金」エッセイ募集にかかるマスコミへの周知については、本部からの指示により全国統一の取り組みとして大分県政記者室を通じてのプレスリリースを行った。

○年金セミナー事業

計画	実績	総括および課題
(1)年金セミナーの実施に向け、教育関係機関への協力依頼を行う。 (2)中学校・高校・大学・専門学校等に対し、地域年金推進員を活用したアプローチを積極的に行う。	(1)大分県教育庁高校教育課、義務教育課並びに大分県総務部学事・私学振興課に対して年金セミナー開催の協力依頼を行った。 (2)中学校・高校を中心に地域年金推進員による年金セミナー開催のアプローチを実施した。 ※詳しくは、P17地域年金推進員における学校へのアプローチで報告	○学校側のカリキュラムやニーズを十分把握するとともに、多様な年金セミナーが実施できることを積極的にアピールし、数あるセミナーの中から年金セミナーを選んでいただけるよう努める。 ○校長OBである地域年金推進員によるアプローチは非常に有効である。今後も連携を密にして取り組みを進めていく。

計画

実績

総括および課題

(1)各学校の要望や状況に応じた年金セミナーを開催する。

(1)年金セミナーの開催実績は以下のとおり。

事務所	学校名	実施日	参加数
大分	大分市立戸次中学校	令和5年7月14日	79名
	大分市立大分西中学校	令和5年10月5日	131名
	一般社団法人由布学園 大分経理専門学校	令和5年10月18日	9名
	豊後大野市立大野中学校	令和5年11月15日	15名
	大分市立碩田学園（中学校）	令和5年11月17日	90名
	大分市立大在中学校	令和5年12月8日	240名
	大分市立植田西中学校	令和5年12月12日	124名
	大分市立城東中学校	令和5年12月13日	160名
	大分市立吉野中学校	令和5年12月20日	27名
	学校法人後藤学園 智泉幼児保育専門学校	令和5年12月21日	24名
	大分県立農業大学校	令和6年1月10日	60名
	大分県立情報科学高校	令和6年1月11日	150名
	大分県立大分東高等学校	令和6年1月18日	112名
	大分市立坂ノ市中学校	令和6年1月19日	240名
	大分県立芸術緑丘高等学校	令和6年1月23日	74名
	学校法人稲葉学園 稲葉学園高等学校	令和6年1月30日	35名
	学校法人府内学園 府内高等学校	令和6年1月31日	150名
	大分市立佐賀関中学校	令和6年2月16日	10名

○地域年金推進員の積極的なアプローチにより、中学校、高校とともに前年とほぼ同数の実績を維持することができ、また大学校で新たに1校開催に至った。
大学での更なる開催の拡大、専門学校の減少が当面の課題である。

○年金セミナーの開催時期が年度後半の12月と1月に集中しており、タイミングによっては本来業務と競合して講師の派遣が厳しい状況が見られた。

○令和6年1月31日の学校法人府内学園府内高等学校における年金セミナーがテレビ局の取材を受けてニュース番組で放映された。※ P 10マスメディアに記載。

計画

実績

総括および課題

(2)Web会議ツールや動画(DVD)視聴による非対面でのオンラインを活用した年金セミナーを推進する。

事務所	学校名	実施日	参加数
別府	別府医療センター附属大分中央看護学校	令和5年7月13日	63名
	中津市立東中津中学校	令和5年11月8日	94名
	学校法人吉用学園 柳ヶ浦高等学校	令和5年12月21日	60名
	大分県立国東高等学校	令和6年1月11日	118名
	大分県立宇佐産業科学高校	令和6年1月23日	85名
	別府市医師会立別府青山看護学校	令和6年2月28日	13名
	別府医療センター附属大分中央看護学校	令和6年3月6日	58名
日田	日田市立東部中学校	令和5年9月21日	185名
	大分県立玖珠美山高等学校	令和6年1月16日	73名
	大分県立日田林工高等学校	令和6年1月24日	132名
	日田准看護学院	令和6年2月21日	10名
佐伯	佐伯市立鶴谷中学校	令和5年11月6日	140名
	佐伯市立本匠中学校	令和5年12月12日	5名
	臼杵市立東中学校	令和5年12月13日	47名

学校	開催数
中学校	15校
高等学校	10校
大学・短大	1校
専門学校・各種学校	5校
計	31校

○学校からはオンラインでの開催より対面による方式が生徒に伝わりやすいという意見が多いため、すべて対面での年金セミナー実施となった。

計画

実績

総括および課題

(1)地域年金推進員は高校、大学、専門学校等を訪問しリーフレットを活用した説明および年金セミナー開催のアプローチを行い、年金セミナー開催を拡大していく。

(1)令和5年度における地域年金推進員による教育機関への年金セミナー開催にかかるアプローチは以下のとおり。

【アプローチ内訳】

学校	実施数
中学校	53校
高等学校	40校
特別支援学校	14校
大学校	2校
計	109校

○地域年金推進員の年間通じての積極的なアプローチ活動により、年金セミナーの開催ができているが、開催するかは学校の判断であり、毎年ゼロからのスタートとなっている。
安定した年金セミナーの開催のための対策を検討する必要がある。

(2)地域年金推進員に対する研修会や連絡会議を開催し、意見交換・情報共有を行う。

(2)令和5年度の教育機関を対象とした年金セミナーの取組方針や具体的なアプローチ計画等について、地域年金推進員と意見交換を行うとともに、年金セミナーの実施方式や各種資料の情報提供を併せて行った。

○年金セミナーに対する学校のニーズに的確に応じられるよう、地域年金推進員と常に情報共有を図り、連携を強化する。

○地域相談事業

市町村

計画	実績	総括および課題																																													
(1)遠隔地の市町村において定期的に出張年金相談を開催する。	(1)各市町村における出張年金相談の開催状況は以下のとおり。 (令和5年4月～令和6年3月) <table><tr><th>事務所</th><th>開催場所</th><th>開催頻度</th><th>開催数</th><th>相談件数</th></tr><tr><td rowspan="3">大分</td><td>竹田市</td><td>毎月</td><td>12回</td><td>192件</td></tr><tr><td>豊後大野市</td><td>毎月</td><td>12回</td><td>156件</td></tr><tr><td>由布市</td><td>毎月</td><td>12回</td><td>48件</td></tr><tr><td rowspan="2">別府</td><td>豊後高田市</td><td>毎月</td><td>12回</td><td>119件</td></tr><tr><td>宇佐市</td><td>毎月</td><td>12回</td><td>123件</td></tr><tr><td rowspan="2">日田</td><td>九重町</td><td>毎月</td><td>12回</td><td>25件</td></tr><tr><td>玖珠町</td><td>隔月</td><td>6回</td><td>65件</td></tr><tr><td rowspan="2">佐伯</td><td>臼杵市</td><td>毎月</td><td>12回</td><td>101件</td></tr><tr><td>津久見市</td><td>隔月</td><td>6回</td><td>23件</td></tr></table>	事務所	開催場所	開催頻度	開催数	相談件数	大分	竹田市	毎月	12回	192件	豊後大野市	毎月	12回	156件	由布市	毎月	12回	48件	別府	豊後高田市	毎月	12回	119件	宇佐市	毎月	12回	123件	日田	九重町	毎月	12回	25件	玖珠町	隔月	6回	65件	佐伯	臼杵市	毎月	12回	101件	津久見市	隔月	6回	23件	○令和6年度から老齢年金の請求手続きがオンラインで可能となるが、今後は年金事務所や相談会場まで足を運ぶことなく、在宅で手続きができることの周知を図る。
事務所	開催場所	開催頻度	開催数	相談件数																																											
大分	竹田市	毎月	12回	192件																																											
	豊後大野市	毎月	12回	156件																																											
	由布市	毎月	12回	48件																																											
別府	豊後高田市	毎月	12回	119件																																											
	宇佐市	毎月	12回	123件																																											
日田	九重町	毎月	12回	25件																																											
	玖珠町	隔月	6回	65件																																											
佐伯	臼杵市	毎月	12回	101件																																											
	津久見市	隔月	6回	23件																																											

15

計画

実績

総括および課題

特別支援学校

- (1)特別支援学校に対し、障害年金制度にかかる制度説明会のアプローチを積極的に行う。
- (2)特別支援学校の教職員や保護者に対し、制度説明会を開催する。

- (1)大分県内の特別支援学校（14校）に対し、地域年金推進員によるアプローチを実施した。

- (2)下記の会場にて、対面式による制度説明会を開催した。

事務所	学校名	実施日	参加数
大分	大分県立新生支援学校	令和6年1月29日	50名
	大分大学教育学部付属特別支援学校	令和6年2月14日	5名
別府	大分県立別府支援学校	令和6年2月22日	55名
佐伯	大分県立臼杵支援学校	令和6年2月8日	3名
	大分県立佐伯支援学校	令和6年2月21日	50名
日田	大分県立日田支援学校	令和6年2月9日	9名

- 特別支援学校の生徒は将来、障害年金を受給する可能性が高く、保護者や教職員に対する制度説明は極めて重要であり、重点的に取り組みを進める必要がある。

ハローワーク

- (1)ハローワークと協力し、求職者や失業者に対する年金制度説明会および国民年金保険料免除申請にかかる相談会を開催する。

- (1)令和5年度においてもハローワークでの求職者や失業者に対する年金制度説明会や国民年金保険料免除申請にかかる相談会は実施できなかったが、DVDによる制度説明動画の活用と国民年金加入届および免除申請書が同封された封筒の配布の依頼を行っている。

- 求職者や失業者に対する説明会については、対面での開催にこだわらずに現行のDVDの視聴による方式や厚生労働省・日本年金機構YouTubeにアップロードした各種動画による方式と併せて個人向けオンラインサービスの利用促進の観点から、電子申請の利用勧奨を進めていく。

○年金委員活動支援事業

計画		実績					総括および課題
年金委員	(1)定期的な研修会・意見交換会を開催する。	事務所	開催日	会議名	年金委員	参加数	○日本年金機構本部で開催した全国年金委員研修会は、オンライン形式により全国の職場や自宅で受講できる利便性の高い研修であることから、今後も受講勧奨を進めていく。
		大分	令和5年7月7日	大分年金委員会三役会	職域	4名	
			令和5年8月22日	大分年金委員会理事会	職域	10名	
			令和5年11月6日	全国年金委員研修会	地域 職域	15名	
			令和6年2月20日	大分年金委員会三役会 大分年金委員会理事会	職域	9名	
		別府	令和5年8月23日	別府年金委員会理事会	職域	7名	
			令和5年11月6日	全国年金委員研修会	地域 職域	49名	
		日田	令和5年7月20日	日田年金委員会理事会	職域	12名	
			令和5年11月6日	全国年金委員研修会	職域	10名	
		佐伯	令和5年8月25日	佐伯年金委員会理事会	職域	10名	
			令和5年11月6日	全国年金委員研修会	地域 職域	4名	
			令和5年12月7日	佐伯年金委員会理事会	職域	10名	

年金委員

計画

(2)各種情報提供および制度周知の協力依頼を適時行う。

(3)年金委員の委嘱拡大に向け、事業所や関係機関に対しアプローチを行う。

実績

(1)地域型年金委員に対し、日本年金機構における年金事業運営の状況や事業目標達成状況等について「日本年金機構アニュアルレポート」を送付し、情報提供を行った。

(3)被保険者50人以上の事業所に対し、以下のとおり年金委員の委嘱推薦依頼を行った。

事務所	実施日	勧奨内容	年金委員	対象数
大分	令和5年5月31日	委嘱推薦依頼文書発送	職域	59社
別府	令和5年8月13日	委嘱推薦依頼文書発送	職域	48社
日田	令和5年8月14日	委嘱推薦依頼文書発送	職域	31社
	令和6年2月14日	委嘱推薦依頼文書発送	職域	50名
佐伯	令和5年8月3日	委嘱推薦依頼文書発送	職域	35社

【勧奨結果】（年金委員委嘱数）

大分：職域型 35名

別府：職域型 27名

日田：職域型 8名

佐伯：職域型 11名

地域型 3名

地域型 4名

地域型 2名

地域型 2名

総括および課題

○令和6年10月予定の短時間労働者の適用拡大については、被保険者51人以上が対象となることから被保険者51人以上の事業所に対して優先的に勧奨実施。

事業主のみなさま、年金委員の登録はお済でしょうか。

職場と年金事務所を結ぶパイプ役！

年金委員の推薦をお願いします！

年金委員とは、国が指定する厚生年金保険料および国民年金に關する説明・助言・相談などについて、自治体や地域において活動・相談などを行う活動を行う役割の役です。年金委員は、年金制度について広く国民の皆さまに知っていただくために、制度への理解を促進するために、自治体や地域においての活動・勧奨活動を行っています。

1年金制度改正のお知らせ

2研修会への無料参加

3表彰制度

定期的なお知らせで、制度改正情報をご案内します。

年金委員限定の研修会に参加できます。

活動の功績に対して表彰制度があります。

日本年金機構

Japan Pension Service

18

計画

実績

総括および課題

年金委員

(4)年金委員功労者表彰式を開催する。

(5)大分県地域型年金委員連絡会を半期ごとに開催し大分県内の地域型年金委員の活動方針を決定する。

(6)地域型年金委員地区連絡会を半期ごとに開催し、各地区での地域型年金委員の活動方針を決定する。

(4)令和5年11月17日に開催した。

※詳細は、P20「ねんきん月間」および「年金の日」における取り組みに記載。

(5)以下のとおり大分県地域型年金委員連絡会を行った。

開催地	開催日	会議名	参加数
大分	令和5年6月15日	第1回大分県地域型年金委員連絡会	5名
	令和5年12月13日	第2回大分県地域型年金委員連絡会	5名

(6)以下のとおり地域型年金委員地区連絡会を行った。

開催地	開催日	会議名	参加数
大分	令和5年6月15日	第1回大分県地域型年金委員連絡会	17名
	令和5年12月13日	第2回大分県地域型年金委員連絡会	16名
別府	令和5年6月15日	第1回大分県地域型年金委員連絡会	9名
	令和5年12月13日	第2回大分県地域型年金委員連絡会	7名
日田	令和5年6月15日	第1回大分県地域型年金委員連絡会	5名
	令和5年12月13日	第2回大分県地域型年金委員連絡会	5名
佐伯	令和5年6月15日	第1回大分県地域型年金委員連絡会	7名
	令和5年12月13日	第2回大分県地域型年金委員連絡会	5名

○テレビ会議システムによるオンライン会議にて大分・別府・日田・佐伯の4年金事務所による合同会議を開催し、大分県内の地域型年金委員活動の計画および活動報告を行った。

○各地区連絡会では、効果的な周知活動、年金事務所からの情報提供、地域型年金委員との意見交換等、年金事業に関する情報共有の機会となった。

○「ねんきん月間」および「年金の日」における取り組み

計画	実績	総括および課題
年金委員表彰式 (1)年金委員功労者表彰伝達式を開催する。	(1)令和5年11月17日にトキハ会館において全国健康保険協会大分支部との共催により、健康保険委員表彰伝達式と合同で行った。 年金委員の表彰者数 厚生労働大臣表彰・・・1名 日本年金機構理事長表彰・・・1名 日本年金機構理事表彰・・・4名 「参考」健康保険委員の表彰 全国健康保険協会理事長表彰・・・7名 大分支部長表彰・・・16名	○健康保険委員表彰と共催する現行の方法については、事前に全国健康保険協会との協議を図りながら進めていく。
各拠点の取り組み (1)各拠点において、公的年金制度を積極的にPRするための独自の取り組みを実施する。	(1)市町村や年金委員に「ねんきん月間および年金の日」にかかるポスターとリーフレットを送付し取り組みについての周知・広報の協力依頼を行った。 ※大分県庁県政記者室への広報は、P10マスメディアに記載。 (2)大分年金事務所管内の大学等に対し、ねんきん月間ポスターの掲示とSNSを活用した学生納付特例の周知について協力依頼を行った。	○広く国民の皆様には年金制度を知っていただく大切な機会であることから、より工夫を凝らした取り組みを検討する。

計画

実績

総括および課題

(1)「わたしと年金」エッセイ募集に係る広報・アプローチを積極的に行う。

(2)応募のあった学校等に対して感謝状を贈呈する。

(1)大分県教育庁高校教育課、義務教育課、大分県総務部学事・私学振興課、教育事務所、市町村教育委員会に対し「わたしと年金」エッセイ募集の協力依頼を行った後に大分県内の教育機関あてに夏休みの課題として取り入れていただくよう協力依頼を行った。

※大分県庁県政記者室への広報は、P10マスメディアに記載。

(2)令和6年1月5日、大分東明高等学校と大分県立大分東高等学校に対して感謝状を贈呈した。

【参考】

審査結果	受賞者年代	作品内容
厚労大臣賞	50代	夫の障害年金により生活が支えられており、日本の年金制度の支え合いに感謝している
機構理事長賞	高校生	マイナンバーとの連携による遺族年金の手続きの利便性と将来性を知った
優秀賞	50代	人生における様々なリスクに対応した年金制度の社会的扶養の役割を実感した
〃	50代	母の死を機に年金の履歴がその人生を表すものだと理解できた
〃	高校生	現役世代の保険料が高齢者の生活を守っているという年金制度の役割を知った

○「わたしと年金」エッセイの取り組みは、広く公的年金の意義や大切さを再確認していただく好機として実施しているので、引き続き、教育機関を中心に協力依頼を促進していく。

○「わたしと年金」エッセイ入選作品集は全世代に年金制度の大切さを知ってもらうための有効なツールとなることから、積極的に年金制度の周知広報活動に活用していく。

○地域年金事業運営調整会議

計画	実績	総括および課題
運営調整会議 (1)地域年金事業運営調整会議を年1回開催し、地域における年金事業の取り組み状況を報告する。 (2)地域年金事業運営調整会議委員に対し、年金制度や事業に関する情報提供を行う。	(1)令和5年9月5日にトキハ会館において開催した。 地域年金事業運営調整会議委員9名出席 <主な議題> ・令和4年度事業実施結果報告 ・令和5年度事業計画 (2)地域年金事業運営調整会議委員に「年金セミナー」や「年金委員活動」にかかる資料・リーフレットを会議資料として提供させていただいた。	○地域年金展開事業は、世代・年齢、地域・職域を越えた社会連帯を構築し、地域・教育・企業において公的年金制度に対する信頼や理解の醸成を目的としているため、各県で有識者や関係機関・団体の委員から構成される地域年金事業運営調整会議を設置し、地域に密着した公的年金制度の周知方法や納付率向上策等について意見を交わし、年金事業の推進につなげなければならないとされている。 地方におけるネットワークとして各種会議の中でも最も重要で貴重な機会であることから、今後も委員の皆様との活発な意見交換や有益な情報共有が可能な会議となるよう努める。

計画

実績

総括および課題

(1)地域年金事業運営調整会議において委員からいただいた提言を今後の年金事業に反映させる。

【令和5年度の提言】

- ①大学や専門学校への年金セミナー拡大のために厚生労働省の名前を使って効果的なアプローチをしてもよいのではないか。
- ②地域型年金委員には広報誌の配付だけでなく各種手続きの時期に合わせて情報提供した方が活動しやすいのではないか。
- ③ねんきん月間の取り組みについては投げ込みによるプレスリリースだけでなく報道されやすい方法を考えたかどうか。
- ④電子申請による年金の手続きが難しいという話を聞くので分かりやすいシステムの開発を期待している。
- ⑤中学や高校での年金セミナーは重要なので今後も続けてほしい。
- ⑥年金エッセイの受賞作を積極的に広報した方がよいのではないか。
- ⑦広報の媒体コンテンツをもっと充実させた方が若年層に理解されやすいのではないか。

「運営調整会議での回答」

- ①大学等での年金セミナー開催は大分県としての大きな課題なので効果的な対策を検討していきたい。
- ②地域型年金委員には各地域で年金相談会等を行うためにも公民館等への年金制度周知のポスター掲示依頼の活動をお願いしている。
- ③プレスリリース結果として地元紙から問い合わせはあったが、記事になったかは確認できていない。
- ④地域型年金委員に大分で作成した電子申請のポスターとチラシを公民館等に配布していただくよう予定しています。
- ⑤年金は年を取ってからのものだけではないということをこれからも若年層に伝えていきたい。
- ⑥受賞作はどれも大変優秀な作品ばかりなので機会をとらえて広めていきたい。
- ⑦ウェブ上での年金に関する情報提供についてより若年層に受け入れられるようなコンテンツで提供できるよう上申していきたい。

3. 令和6年度 地域年金展開事業計画

令和6年度 重点取組事項

地域年金展開事業は、地域、教育、企業の中での年金制度に対する理解をより深め、制度加入や保険料納付に結び付けるための取り組みを行っている。

令和6年度については、国民の皆様に対し、制度を知らないことによる不利益を生じさせないための情報提供を目的とした取り組みを効果的に実施する。

【重点取組内容】

○若年層への制度周知

高校生や大学生を中心とした若年層に対する年金セミナーの実施

○企業担当者向けの制度周知

企業担当者や職域型年金委員に対する年金制度説明会の実施

○年金委員活動の活性化

年金委員活動に必要な情報提供の実施

年金委員の委嘱拡大

(1) 地域と連携した情報提供

市町村、自治会、事業所および関係機関・団体等と連携し、年金制度説明会をはじめとする、地域に根付いた情報提供活動を実施する。

① 市町村や官公庁と連携した情報提供

- ・ 市町村、ハローワーク、税務署等に対して、窓口での年金制度に関するポスターの掲示およびリーフレットの設置を依頼し、情報提供の充実を図る。
- ・ 市町村担当者への研修や会議を定期的に行う。
- ・ 市町村担当者向け情報誌「かけはし」を定期的を送付し、情報提供を行う。
- ・ 市町村広報誌等を活用し、年金制度に関する情報提供を行う。

② 関係機関や関係団体と連携した情報提供

- ・ 関係機関や関係団体の会議や研修会に参加し、年金制度に関する情報提供を行う。
- ・ 関係機関や関係団体が発行の広報誌等を活用し、年金制度に関する情報提供を行う。

③ 企業や地域コミュニティと連携した情報提供

- ・ 企業の従業員や地域住民のニーズに応じた年金制度説明会を積極的に開催し、年金制度の普及・啓発を促進する。

(2) 教育機関を対象とした年金セミナー事業

中学生や高校生、大学生等の若い世代が、年金の正しい知識や手続に触れ、公的年金制度が身近で重要なものであると理解を深めていただくとともに、適正な加入や保険料納付等に結び付けるために教育機関と連携し、年金セミナーを実施する。

① 年金セミナー開催の拡大

- ・ 教育関係機関に対し、中学校や高校での年金セミナー開催に向けた協力依頼を行う。
- ・ 中学校、高校、大学、専門学校等に対し、リーフレットの送付や厚生労働省・日本年金機構YouTubeにアップロードした各種動画の案内、電話勧奨等の積極的なアプローチを行うとともに、学校のニーズや環境に応じた開催を企画し、年金セミナー開催の拡大を図る。
- ・ アンケートや学校の意見をもとに、適宜、実施方法や教材の見直しを図る。

② 地域年金推進員の活用

- ・ 地域年金推進員が中学校、高校、大学、専門学校等を訪問し、積極的なアプローチ活動を行うことにより、年金セミナー開催の拡大していく。
- ・ 地域年金推進員に対する研修や連絡会議を開催し、意見交換・情報共有を行う。

(3) 地域における年金相談事業

地域における様々な年齢層の住民からの年金制度に対するニーズに応じるために、自治体や教育機関、商業施設等に積極的に出向き、地域に根付いた出張年金相談を実施する。

① 市町村における出張年金相談の実施

- ・年金事務所から遠隔地の市町村に赴き、定期的に出張年金相談を開催する。

② 社会福祉施設における障害年金制度説明会の開催

- ・特別支援学校等に対し、障害年金制度に関する制度説明会開催のアプローチを積極的に行う。
- ・特別支援学校等の教職員や保護者に対し、障害年金制度に関する知識を高めていただけるよう制度説明会を開催する。

③ ハローワークにおける年金相談会の開催

- ・雇用保険受給者に対し、国民年金加入や保険料の免除申請にかかる相談会を開催する。

④ 企業や地域コミュニティにおける年金相談会の開催

- ・企業の従業員や地域住民に対し、ニーズに応じた年金相談会を開催する。

(4) 年金委員活動の活性化および委嘱拡大

厚生労働大臣から委嘱を受ける年金委員は、国民に公的年金制度に関する理解を高めるための啓発、相談、助言を行うことを役割として、国民年金の納付率向上や無年金者・低年金者の防止に貢献しており、地域や職場において欠かせない存在である。年金委員活動の活性化を図ることは、年金事業を推進していく上で大変重要であるため、年金制度に関する研修会や情報提供を充実させることより年金委員活動のサポートを強化し、委嘱拡大を促進する。

① 定期的な研修会・意見交換会の開催

- ・ 年金制度改正や地域年金展開事業重点取組を中心とした研修会、意見交換会を開催する。

② 積極的な情報提供による活動支援と連携の強化

- ・ 新規委嘱の年金委員に対し、「年金委員活動の手引き」を送付する。
- ・ 各種啓発資料(退職後の年金手続きガイド、アニュアルレポート等)を送付する。

③ 委嘱拡大に向けた取り組み

- ・ 職域型年金委員については、年金委員未設置事業所に推薦依頼文書を送付する。
- ・ 職域型年金委員の異動による辞退の場合には、後任の推薦依頼を確実に行う。
- ・ 地域型年金委員については、関係団体に対して積極的に推薦依頼を行う。

(5) 「ねんきん月間」および「年金の日」の取り組み

11月の「ねんきん月間」や11月30日の「年金の日」において、大分県内の各年金事務所は創意工夫して公的年金制度の普及・啓発活動を積極的に実施する。

① 年金委員功労者の表彰

- ・年金事業の推進・発展に貢献した年金委員に対し、年金委員功労者表彰式を実施する。

② 各年金事務所における公的年金制度の普及・啓発活動の実施

- ・国民一人一人が未来の生活設計に思いを巡らす機会となるよう年金セミナーや制度説明会を実施する。

③ 「わたしと年金」エッセイ募集に協力した教育機関の表彰

- ・「わたしと年金」エッセイ募集に応募のあった教育機関等に対して感謝状を贈呈する。

(6) 地域年金事業運営調整会議

地域年金事業運営調整会議は、世代・年齢、地域・職域を越えた社会連帯を構築し、地域・教育・企業において公的年金制度に対する信頼や理解の醸成を目的として各県の有識者や関係機関・団体の職員から構成されている地方での年金事業において最も重要な会議である。

地域に密着した公的年金制度の周知方法やその他年金事業全般について意見交換をし、今後の年金事業推進につなげるために、毎年原則として7月に地域年金事業運営調整会議を開催する。